



No.211

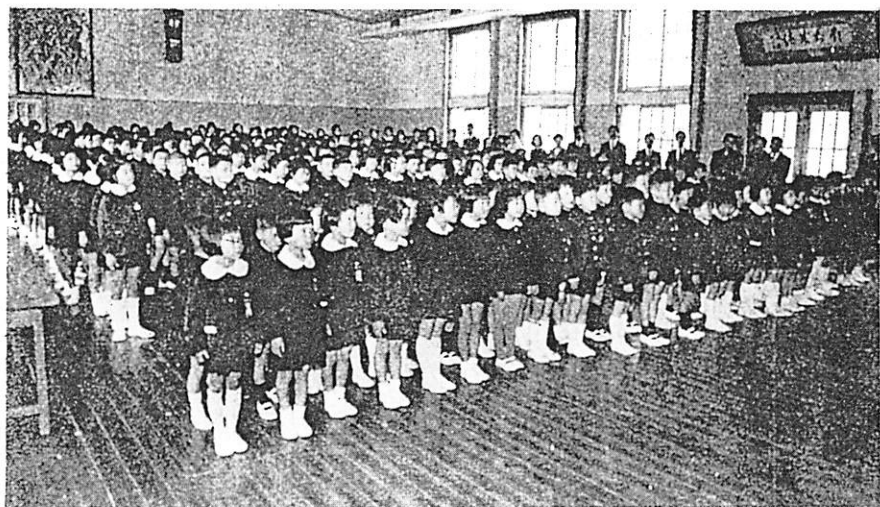
徳地町報

1973. 5/10

発行者 徳地町長

編集者 徳地町企画室

印刷所 今澄印刷所



写真は4月9日行なわれた中央小学校の入学式

いま一度初心にかえって交通安全

今年になって交通事故は、亡くなった人、ケガをした人ともに去年を大市に上まわり、中でも亡くなった人はすでに三月末現在で八十二人（県下）にのぼり、昨年同期をはるかに上回っています。

運転者も歩行者も、一度交通安全に対する考え方や、日頃の行動を反省して、お互いに細心の注意を払い事故を起さないよう、事故にあわないよう努めましょう。

○慎重な運転で事故を防ごう

安全運転に必要なのは、レーサーのような運転技術ではなく、安全運転です。常に自分のからだの調子を整え、安定した精神状態で慎重な運転に心がけることが大切です。日々悪化する交通事故の中でドライバーの責任は重大です。一人一人の慎重な運転によってのみ事故を防ぐことができます。

○交通ルールを正しく守ろう

一方、歩行者では今もって決められた横断歩道をわたらない人を見受けます。こうした不注意が取りかえしのつかない事故の原因となっています。

今年になって事故が増加したのも、みんなが交通安全にマンネリ化し、事故は人ごとと思っているのではないでしようか。一人一人が初心にかえって交通安全につとめよう。

交通指導員にご協力を

最近町内でも交通量が増加したことで、児童生徒の登下校時の交通安全が、特に重要な課題となってきました。こうした関係でこの度徳地町においても、交通指導員制度をもうけ、歩行者の事故防止を重点に指導していただくよう次の方々をお願いしております。御協力をお願いいたします。

○丸山英雄（沖田三交路附近○八坂地区は未定）
原田信正（徳地派出所前） 時間は午前七時

志賀分松（上村保育園前） 五十分から
玉井竜雄（土井スタンド前） 八時二十分まで

○島地地区
花尾保育園前（一日交替）

たしかめて、またしきめて、ハイ断頭

今月の税金
固定資産税 一期
軽自動車税



昭和四十八年度米の生産調整について、さきに各農家は、実計計画書の提出を期して町で内容を検討し、集計中でありましたが、当初より各農家に「今年度は単なる休耕はしないよう」お願しておりましたが、過去三年間の永年休作（園林、果樹等）のほか、今年予想される永年休作（普通休作）（主として野菜、放草、豆類等）だけで、徳地町に割当てられた生産調整面積を、二十六ヘクタールも超過する見込みであります。

農家から出された計画書の内容は、当初のお願いもむなしく相当面積の単純休耕が出ています。なかには三十ヘクタールとか、七十ヘクタールといった耕作面積の大半、あるいはほとんど全面積に近いものが、今年も耕作されず休耕とされるものが、少々見受けられます。また過去二年間連続休耕された管理が不十分なため荒廢した、地に復元することが、できなくなった水田も相当数あります。このように農家に、もっとも大切な農地が管理上の原因で荒廢していくことは、社会情勢の變化と

休耕田（単純休耕）を一掃しましょう

いうこともありますが、過去三年、国の生産調整政策に協力したおもてむきの理由の裏に、耕作放棄と等しい行為がなされたことは農家の農業に対する、意欲の減退が大きな原因ではないかと考へられます。

徳地町の今年の政府買入指示額は六万三千六百五十俵となっております。昨年度の政府買入実績は五

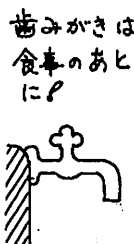
万六千四百三十七俵で、差し引き七千二百三十三俵が不足となります。今年も昨年と同程度の反収（四百十十）と想定すれば、約百六十ヘクタールの作付けを増やしなくては政府が買い上げる数値を生産することができません。徳地町は、県下でも数少ない、優良米生産地帯で、その九十％は自主生産米として、県内はもとより

「むし菌」の予防を

六月四日は、むし菌予防デー

「むし菌」は、菌の間にはさまざまの糖分が数を生産して、菌のカルシウムをとかすことが、おもな原因です。徳地町の三子児養珍によると、約九割が「むし菌」をもっており、そのうち治療をしているものは、一割もありません。又一人当りの「むし菌」の数は、七本となつて

います。乳歯の形成は、妊娠四ヶ月位の胎児の頃から始まるので、妊娠中



菌の作付けをされ、特別の理由で水稲の作付けできない場合は、適当な作物（大豆等）の作付けをして、普通休作とされることを、おすめします。

普通休作も困難な事情がある場合は、雑穀、番豆（ソナチナ）等、他などで、附近の耕作者に迷惑にならないよう、耕種、除草剤の散布等、十分な管理をして下さい。

米の生産調整による単純休耕は今年限りとなりました。農業委員会では土壌を大切にする運動に取り組んでいます。あなたの農地は農家にとって一番大切な土地です。

有効に利用すること心がけ、荒廢の原因や他人の迷惑となるような休耕は中止して、農業生産を高め、農家経済の安定をはかることに、全農家こそつて努力しましょう。

社協だより

徳地町社会福祉協議会では、このほど三合の原田、勇さんを、地域社会の福祉向上のため、献身的な努力をなされた実績に対し表彰いたしました。

社会福祉事業はどのような、かかれた福祉によって、はぐくまれるものです。今後とも明るい豊かな、私達の町を築きあげるため、お互いの善意を結集したいものです。

警察官採用試験

山口県警察では、次により大学卒業者の警察官採用試験を行ないます。

受験資格

学校教育法に規定する、大学卒業又は同等と認められる者で、今年十月一日に二十八才未満の男子希望される方は今年五月三十一日までに、派出所、駐在所へ申込して下さい。くわしいことは派出所、駐在所へおたずね下さい。

集配時刻一部変更

堀郵便局では、五月一日から郵便、貯金、保険の配達、果金等を事務の都合で、一部変更することになりましたので御了承下さい。なお、現在試験的に実施いたしております。

善意銀行

△三千円 大字三谷字奥谷、原 清次（青木志万）さんから、社会福祉事業のため寄付。
△三千円 大字小古祖字片山、中村フサさんからご主人、故に蔵さんの香典返しの一部として寄付。
△一万円

これは、大字伊賀地字原吉松、均さんから奥さん、故に奥子さんの香典返しの一部として寄付。

ありがたうございます